

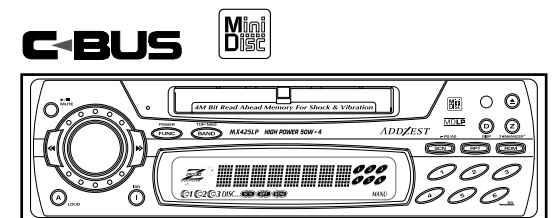
ADDZEST

MD センターユニット

MX425LP

取扱説明書

目次 Page>>>



このたびは、アゼスト商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られる場所(グローブボックスなど)に必ず保管してください。

保証書(別添)はお買い求めの販売店で記入いたしますので、内容をよくご確認のうえ、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

この取扱説明書には、C-BUSで結線されるCDチェンジャーの操作説明も含まれています。(CDチェンジャーをお買い求めの場合、この製品に操作説明書は付属していません)

目次

はじめに

ご使用前に知っておいていただきたいご注意を説明しています。



主な特長	5
ご使用前に	5
安全に正しくお使いいただくために	5
安全上のご注意	6
取扱上のご注意	8
本体のお手入れについて	8
液晶画面について	8
エラー表示について	8
MDについて	9

本機の操作

本機にスピーカーを接続するだけでお楽しみいただける機能を説明しています。

各部の名称とはたらき

本体部	10
別販リモコン(RCB-158)の使いかた	12

基本の操作

電源を入れる	14
音量を調節する	14
モードを選ぶ	14
時計表示に切り換える	15
時刻を合わせる	15
スクリーンセーバ機能を設定する	16
ラウドネス効果をON/OFFする	16
音質を簡単に設定する(Z-エンハンサープラス機能)	16
音質を調整する	17
バランス/フェーダーを調整する	17

ラジオを聴く

ラジオモードを選ぶ	18
音を消す(ミュート)	18
手動選局する(マニュアル選局)	18
自動選局する(シーク選局)	19
プリセット選局する	19
プリセットメモリーする	19
自動メモリーする(オートストア機能)	20
放送局を確かめる(プリセットスキャン)	20
特定の放送局をすぐに選局する(ISR機能)	21
ISRにメモリーする	21

MDを聴く

MDを入れる	22
MDを取り出す	22
すでに入っているMDを聴く	22
演奏を止める(一時停止)	23
次の曲/前の曲を聴く	23
早送り/巻き戻しする	23
最初の曲から聴く(トップ機能)	23
聴きたい曲を探す(スキャン演奏)	23
1曲を繰り返し聴く(リピート演奏)	24
ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏)	24
MDのタイトル表示を切り換える	24
MDのタイトルスクロールモードを切り換える	25
MDのタイトルをスクロールさせる	25

外部機器の操作

本機とスピーカーの他に、別製品のCDチェンジャーを接続したときにお楽しみいただける機能を説明しています。

CDチェンジャーを操作する

CDチェンジャーモードを選ぶ	26
聴きたいCDを選ぶ	27
演奏を止める(一時停止)	27
次の曲/前の曲を選ぶ	27
早送り/早戻しする	27
聴きたいマガジンを選ぶ	27
最初の曲から聴く(トップ機能)	27
聴きたい曲を探す(スキャン演奏)	28
聴きたいCDを探す(ディスクスキャン演奏)	28
1曲を繰り返し聴く(リピート演奏)	29
1枚のCDを繰り返し聴く(ディスクリピート演奏)	29
ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏)	29
全CDの演奏をランダムに聴く(ディスクランダム演奏)	29

その他

システム例	30
システムアップについて	31
故障と思われる前に	32
エラー表示について	33
仕様	34
アフターサービスについて	35

主な特長

本機は、AM/FMラジオとMDデッキを一体にし、別販のCDチェンジャーを接続してコントロールできるC-BUS結線対応のセンターユニットです。

MDLP再生機能 MDLP

- 本機は、2倍モードで160分、4倍モードで320分もの連続再生ができる(80分MD使用時)MDLP機能を搭載しています。

Z-エンハンサープラス機能

- 3種類の音質効果メモリー(B-BOOST,IMPACT,EXCITE)と、低音および高音をお好きなレベルに調整して保存できるメモリー(CUSTOM)を備え、お好みの音質を即座に設定できます。

50W x 4chハイパワーアンプ内蔵

- 最大出力50W x 4chの高音質型ハイパワーアンプを内蔵

ラジオ部

- 聴きたい放送局を、どのモードからでもすぐに変局できるISR機能
- プリセットが簡単なオートストア機能で、FM12局、AM12局をメモリー
- メモリーした放送局を順番に受信するプリセットスキャン機能

MDデッキ部

- MDのディスク名または曲名を表示させるタイトル機能
- 演奏中の曲を繰り返し演奏するリピート機能
- 曲の最初の10秒間ずつを演奏するスキャン機能
- MDの曲を順不同に演奏するランダム機能

CDチェンジャーコントロール部

別販のCDチェンジャーをコントロールする次のような機能を備えています。

- 演奏中の曲またはディスク1枚を繰り返し演奏するリピート機能
- 全演奏曲または全CDの1曲目の最初の10秒間ずつを演奏するスキャン機能
- 1枚のCDまたは収納している全CDの曲を順不同に演奏するランダム機能

ご使用前に

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。

図の中には具体的な注意内容(左図の場合は指はさまれ注意)が描かれています。



⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中には具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



❗ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

安全のため、ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとはいつでも見られる所(グローブボックスなど)に必ず保管してください。

■ ご使用の前に

安全上のご注意

使用上のご注意

⚠ 警告

走行中は運転者による操作をしない...

運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。



本機を分解したり、改造しない...

事故や火災、感電の原因となります。



ディスプレイ部が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない...

事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談してください。



万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起こったときは、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談する...
そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。



ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用する...

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。



本機の取り付け及び取り付けの変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご依頼する...

専門技術と経験が必要です。



⚠ 注意

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する...

車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となる事があります。



ディスク挿入口に手や指を入れない...

ケガの原因となることがあります。



ディスク挿入口に異物を入れない...

火災や感電の原因となることがあります。



本機を車載用以外には使用しない...

感電やケガの原因となることがあります。



樹脂加工部に対してベンジンやシンナーなどの溶剤を使用して清掃しない...

部品変形により故障して、火災などの原因となることがあります。



電源を切るときは、音量を最小にする...

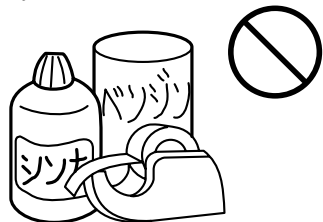
電源 ON 時に突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



取扱上のご注意

本体のお手入れについて

本機をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布につけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。



⚠ 注意

樹脂加工部に、ベンジンやシンナーなどの溶剤を使用しないでください。部品変形により故障し、火災などの原因となることがあります。

自動車用クリーナーなどは使用しないでください。変質したり、塗料がはげる原因となります。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させておくと、シミのつくことがあります。

エラー表示について

本機はシステム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。ディスプレイにエラーが表示されたときには、「エラー表示について」(33ページ)の項目を参照して障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作になります。

液晶画面について

非常に寒いときに、画面の動きが遅くなったり、画面が暗くなったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。液晶画面の表示色が、本体の熱や車内の温度によって変色することがありますが、液晶特有の現象で、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

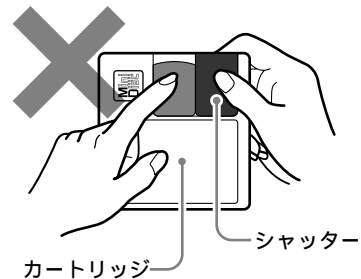
MD について

 マークのついた MD をご使用ください。

取り扱い上のご注意

直射日光が当たる場所や、温度・湿度の高い場所には保管しないでください。

MDのシャッターを手で開けないでください。



ラベルのはがれかけている MD は使用しないでください。


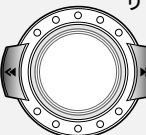





そのまま MD プレイヤーに入れると、MD が取り出せなくなったり、故障の原因となります。

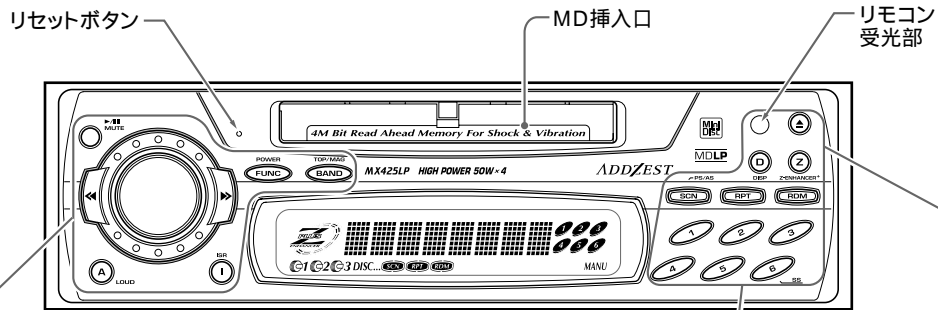
お手入れ








カートリッジの表面についたホコリやゴミは、乾いたやわらかい布でふきとってください。


各部の名称とはたらき

本体部

- 
プレイ/ポーズボタン
 ・MDモード、CDチェンジャーモード時に、演奏/一時停止します。
 ・音量を一時的に消音します。
- 
サーチアップ/ダウンボタン
 ・ラジオモード時は選局します。
 ・MDモード、CDチェンジャーモード時は選曲します。また押し続けると早送り/早戻しします。
 ・各種設定時にも使用します。
- 
ロータリーボリューム
 ・時計方向または反時計方向に回して、音量を調整します。
 ・音質/バランス/フェダーを調整します。
- 
ファンクションボタン
 ・電源を入れ、各モードを切り換えます。1秒以上押し続けると、電源が切れます。
- 
バンドボタン
 ・ラジオモード時は、バンドの切り換えや、自動/手動選局を切り換えます。
 ・MDモード時は最初の曲を演奏します。(トップ機能)
 ・CDチェンジャーモード時は、マガジンの切り換えに使用します。
- 
オーディオモードボタン
 ・音質やバランス、フェダーの調整モードに切り換えます。
 ・押し続けると、低音と高音を強めるラウドネス効果をON/OFFします。
- 
ISRボタン (ISR:Instant Station Recall)
 ・現在のモードにかかわらず、よくお聴きになるラジオ局をすぐに呼びだします。

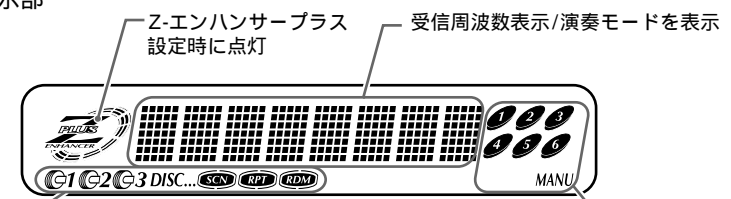






- 
イジェクトボタン
 ・MDが入っているときに押すと、MDがイジェクトされます。
- 
ディスプレイボタン
 ・時計表示と選局/演奏状態表示を切り換えます。
- 
Z-エンハンサーボタン
 ・Z-エンハンサープラス機能の設定を切り換えます。
- 
スキャンボタン
 ・MDモード、CDチェンジャーモード時に、10秒間ずつスキャン演奏します。
 ・ラジオモード時に、自動的に放送局をメモリーしたり、メモリーされた放送局を確認できます。
- 
リピートボタン
 ・MDモード、CDチェンジャーモード時に、繰り返し演奏します。
- 
ランダムボタン
 ・MDモード、CDチェンジャーモード時に、ランダム演奏をします。
- 
SSボタン
 ・ディスプレイボタンを押しながらこのボタンを押して、スクリーンセーバー表示をON/OFFします。


- 
ダイレクトボタン(1~6)
 ・ラジオモード時に、放送局のメモリーや、直接呼び出しをします。
 ・CDチェンジャーモード時に、CDを選択します。

本機
の
操
作

表示部



- 
①②③ : CDチェンジャー選択時に点灯
DISC... : ディスクスキャン/ディスクリピート/ディスクランダム時に点灯
- 
SCN : スキャン演奏時に点灯(MD/CDチェンジャーモード時)
- 
RPT : リピート演奏時に点灯(MD/CDチェンジャーモード時)
- 
RDM : ランダム演奏時に点灯(MD/CDチェンジャーモード時)

- 
① ~ ⑥ : プリセット選局時に点灯
 ディスク選択時に点灯
MANU : 手動選局モード時に点灯

各部の名称とはたらき

別販リモコン(RCB-158)の使いかた

モードを選ぶ ファンクションボタン

電源が入ります。また、押すたびにモードが切り換わります。

ラジオ → MD → (CDチェンジャー)

押し続ける(1秒間)と、電源が切れます。

音量を調節する ▲▼(ボリューム)ボタン

最初の曲から演奏する/バンドを切り換える バンドボタン

最初の曲から演奏します。(MDモード時)
受信バンドを切り換えます。(ラジオモード時)

次のCDを演奏する バンドボタン

次のCDを演奏します。(CDチェンジャーモード時)

音を消す ミュートボタン

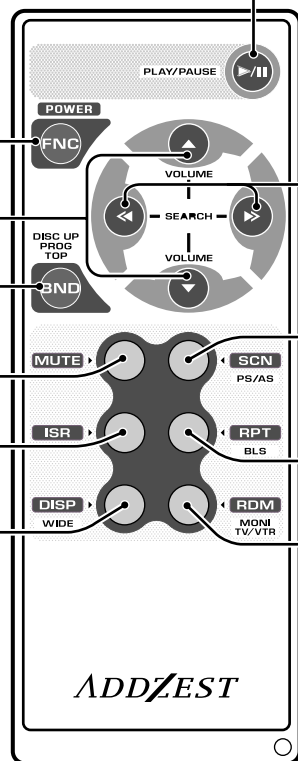
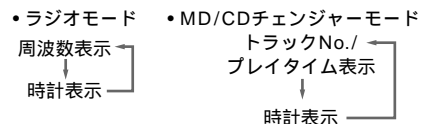
ミュート(消音)機能をON/OFFします。
(ラジオモード時)

ISRメモリーを呼出す ISRボタン

ISRにすぐ聴きたい放送局をメモリーするには、ISRボタンを押し続けます(約2秒間)。元のモードに戻すには、もう1度ISRボタンを押します。

表示を切り換える ディスプレイボタン

次のように表示を切り換えます。



演奏する ▶/|| (プレイ・ポーズ)ボタン

演奏と一時停止をします。
(MDモード、CDチェンジャーモード時)

選曲する/選局する ◀▶ サーチボタン

押した回数だけ先の曲、または前の曲を演奏します。押し続ける(約1秒間)と、早送り/早戻しをします。
(MDモード、CDチェンジャーモード時)
プリセットチャンネルをアップ/ダウンします。
(ラジオモード時)

曲を探す/放送局をプリセットする スキャンボタン

スキャン演奏します。
(MDモード、CDチェンジャーモード時)
押し続ける(約1秒間)と、チェンジャー内の全ディスクの1曲目をディスクスキャン演奏します。
(CDチェンジャーモード時)
プリセットした放送局を確かめられます。(プリセットスキャン、ラジオモード時)
また、押し続ける(約2秒間)と放送局を自動的にメモリーします。(オートストア、ラジオモード時)
解除するときは、もう1度スキャンボタンを押します。

繰り返し演奏する リピートボタン

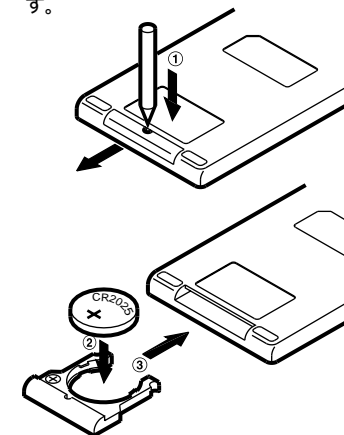
繰り返し演奏します。
(MDモード、CDチェンジャーモード時)
押し続ける(約1秒間)と、ディスクの繰り返し演奏をします。(CDチェンジャーモード時)
解除するときは、もう1度リピートボタンを押します。

ランダム演奏する ランダムボタン

ランダム演奏します。
(MDモード、CDチェンジャーモード時)
押し続ける(約1秒間)と、チェンジャー内の全ディスクをランダムに演奏します。(CDチェンジャーモード時)
解除するときは、もう1度ランダムボタンを押します。

電池の入れかた

- ①リモコンを裏返して、先のとがった物を矢印の方向に押しながら、ふたを引き出します。
- ②付属の電池(CR2025)を図のような向きに入れて入れます。
- ③「カチッ」と音がするまで、ふたを押し込みます。



警告

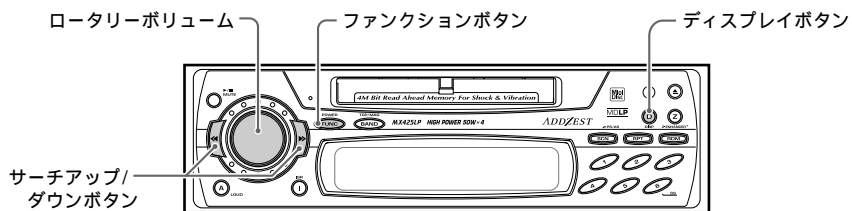
事故防止のため、リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

注意

使用を誤ると、電池の破裂や液漏れにより、ケガや火災、周囲を汚染する原因となりますので、以下の注意事項をお守りください。

- 指定電池以外は使用しない。
- 電池を交換するときは、極性の向きを間違えないように正しく入れる。
- 電池を加熱したり、火や水の中に入れてはいけない。また、分解しない。
- 使用済みの電池は、定められた場所に廃棄する。

基本の操作



警告

運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてください。また、走行中にピラーアンテナやルーフアンテナの引き伸ばし操作をしないでください。

電源を入れる

1 エンジンがかかる (ACC またはエンジン ON の位置にする)

時計表示になります。

- 時刻の設定は、「時刻を合わせる」(次ページ)をご覧ください。

ご注意

バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、できるだけエンジンをかけた状態で行ってください。

2 ファンクションボタンを押す

FUNC

前回の電源を切ったときのモードで電源が入ります。

電源を切るには

ファンクションボタンを押し続ける (約1秒間)

電源が切れ、時計表示になります。

ご注意

音量が大きいときは、小さくしてから電源を切ってください。

音量を調節する

1 ローターボリュームを時計方向または反時計方向に回す

調整値「VOLUME13」等を表示します。



注意

運転中は車外の音が聞こえる程度の音量にしてください。

モードを選ぶ

1 ファンクションボタンを押して、モードを選ぶ

FUNC

ファンクションボタンを押すたびに、次のように切り換わります。(接続していない機器のモードは表示しません。)

ラジオ → MD → (CDチェンジャー)

- MDが入っていないときは「NO DISC」、CDチェンジャーにマガジンが入っていないときには、「NO MAGA」を表示します。

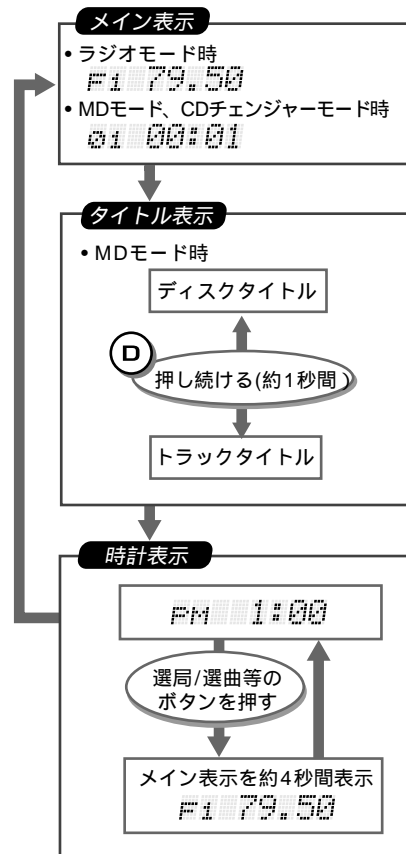
時計表示に切り換える

1 ディスプレイボタンを押す

D

ディスプレイボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

- 時計表示のときは、選局等のボタン操作時に受信周波数等を約4秒間表示した後、元の時計表示に戻ります。



時刻を合わせる

時計表示について

車のエンジン作動時 (ACC ON 時) に時計を表示します。

時計は12時間表示です。

1 ディスプレイボタンを押して、時計表示にする

D

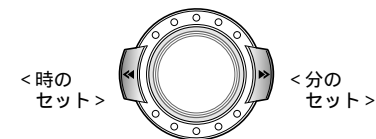
ご注意

- 時刻を合わせる途中で他のボタンを操作すると、時刻調整は解除されます。
- 点検や修理などでバッテリーをはずすと、時計も止まります。もう1度時刻合わせをしてください。
- 電源OFF状態での時計表示のときは、時刻を設定することはできません。

2 ディスプレイボタンを押し続ける (約1秒間)

D

3 サーチアップボタンまたはサーチダウンボタンを押して時刻を合わせる



サーチアップボタンまたはサーチダウンボタンを押すたびに、時または分が進みます。

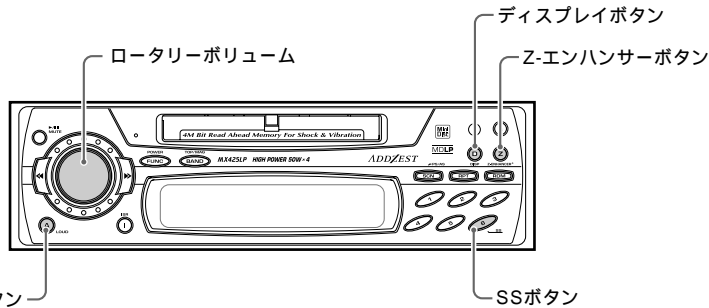
- サーチアップボタンまたはサーチダウンボタンを押し続けると、早送りします。

4 ディスプレイボタンを押す

D

時刻が設定され、元のモードに戻ります。

■ 基本の操作

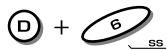


スクリーンセーバー機能を設定する

本機はディスプレイに色々な図柄や文字をランダムに表示するスクリーンセーバー機能を備え、この機能をON/OFFすることができます。スクリーンセーバー機能をONにすると、選局等のボタン操作に対応した表示を30秒間行い、その後スクリーンセーバー表示に変わります。

初期設定は「ON」です。

1 ディスプレイボタンを押しながらSSボタンを押す。



ボタンを押すたびに、ON/OFFが切り換わります。

以下のイラストはスクリーンセーバー機能がオンに設定されたときの一例を示しています。



ラウドネス効果をON/OFFする

小音量でお聴きになるときは低音を強調するラウドネスの自然な音質をおすすめします。

1 オーディオモードボタンを押し続ける(約1秒間)



オーディオモードボタンを押し続ける(約1秒間)たびに、ON/OFFが切り換わります。

ラウドネス効果が「ON」に設定されると、「LOUD ON」が表示されます。

音質を簡単に設定する (Z-エンハンサープラス機能)

Z-エンハンサープラス機能について
本機は、3種類の音質効果メモリー(B-BOOST, IMPACT, EXCITE)と、低音および高音をお好きなレベルに調整して保存できるメモリー(CUSTOM)を内蔵しています。好みの音質を設定してお楽しみください。

- **B-BOOST** : 低音を重視したサウンド
 - **IMPACT** : 高音を重視したサウンド
 - **EXCITE** : 低音と高音を重視したサウンド
 - **CUSTOM** : 低音と高音をお好みのレベルに調整し保存できます。
 - **Z+ OFF** : 音響効果はありません。
- 初期設定は「OFF」です。

1 Z-エンハンサーボタンを押す

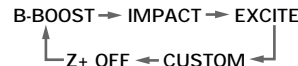


ディスプレイのZ-エンハンサープラスインジケータが点灯します。

2 Z-エンハンサーボタンを押して、好みの音質を選ぶ



Z-エンハンサーボタンを押すたびに、次のように切り換わります。



• 「B-BOOST」、「IMPACT」あるいは「EXCITE」を選択したときは、ロータリーボリュームで音質調整(-3~+3)ができます。

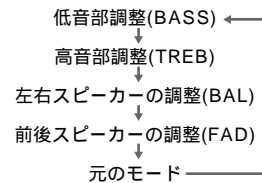
音質を調整する

1 オーディオモードボタンを押して、音質調整(BASSまたはTREB)を選ぶ



「BASS 0」を表示して、音質等調整モードになります。オーディオモードボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

• 音質調整(BASSまたはTREB)はZ-エンハンサープラス機能が「CUSTOM」のときに調整できます。



2 ローターボリュームを時計方向または反時計方向に回して調整する



• 低音部(BASS)の調整範囲は、-6~+6です。

• 高音部(TREB)の調整範囲は、-6~+6です。

3 オーディオモードボタンを数回押して、元のモードに戻す

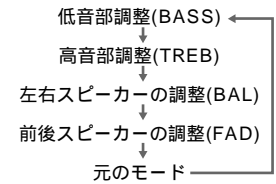


バランス/フェダーを調整する

1 オーディオモードボタンを押して、バランス(BAL)またはフェダー(FAD)を選ぶ



「BASS 0」等を表示して、音質等調整モードになります。オーディオモードボタンを押すたびに、次のように切り換わります。



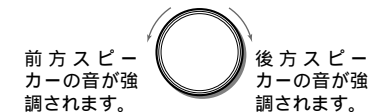
2 ローターボリュームを時計方向または反時計方向に回して調整する

左右スピーカーの調整(BAL)



• 調整範囲は、L13~R13です。

前後スピーカーの調整(FAD)

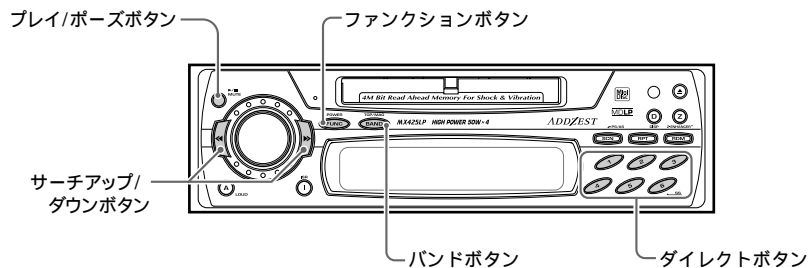


• 調整範囲は、F12~R12です。

3 オーディオモードボタンを数回押して、元のモードに戻す



ラジオを聴く



ラジオモードを選ぶ

- 1 ファンクションボタンを押して、ラジオモードを選ぶ



ディスプレイに受信バンドと、周波数(「FM1 83.00」等)を表示します。

ファンクションボタンを押すたびに、モードが次のように切り換わります。(接続していない機器のモードは表示しません)

ラジオ → MD → (CDチェンジャー)

音を消す(ミュート)

- 1 プレイ/ポーズボタンを押す



ディスプレイに「MUTE」を表示します。

元の音量に戻すには

もう1度、プレイ/ポーズボタンを押す
「MUTE」が消えて、元の音量になります。

手動選局する(マニュアル選局)

- 1 バンドボタンを押して、FM1、FM2 または AM1、AM2 を選ぶ

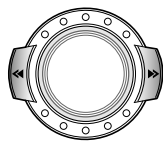


- 2 「MANU」が消灯しているときは、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイの「MANU」が点灯すると、手動選局です。

- 3 サーチアップボタンまたはサーチダウンボタンを押して、放送のあるところに合わせる



手動選局には、ステップ選局とクイック選局があります。

ステップ選局のときは、サーチアップボタンまたは、サーチダウンボタンを押すと、周波数が1ステップずつ切り換わります。クイック選局のときは、サーチアップボタンまたはサーチダウンボタンを押し続けると、周波数が連続して切り換わり、お好みの周波数に合わせることができます。

自動選局する(シーク選局)

- 1 バンドボタンを押して、FM1、FM2 または AM1、AM2 を選ぶ

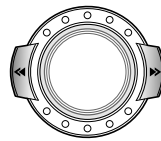


- 2 「MANU」が点灯しているときは、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイの「MANU」が消灯しているときは、自動選局です。

- 3 サーチアップボタンまたはサーチダウンボタンを押す



放送のあるところで、自動的に選局が止まります。

プリセット選局する

プリセット選局について

あらかじめメモリーしてある放送局を選局する機能です。

- 1 バンドボタンを押して、FM1、FM2 または AM1、AM2 を選ぶ



バンドボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

FM1 → FM2 → AM1 → AM2
(F1) (F2) (A1) (A1)

- 2 ダイレクトボタン(1~6)を押して、聴きたい放送局を選ぶ



・ダイレクトボタンにメモリーするときは、次項の「プリセットメモリーする」をご覧ください。

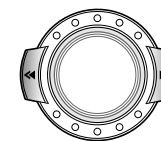
プリセットメモリーする

プリセットメモリーについて
プリセットメモリーできるのは、FM1、FM2、AM1、AM2の各バンドごとに6局ずつ、計24局です。

- 1 バンドボタンを押して、メモリーしたいバンド(FM1、FM2 または AM1、AM2)を選ぶ



- 2 サーチアップボタンまたはサーチダウンボタンを押して、メモリーしたい放送局を選ぶ

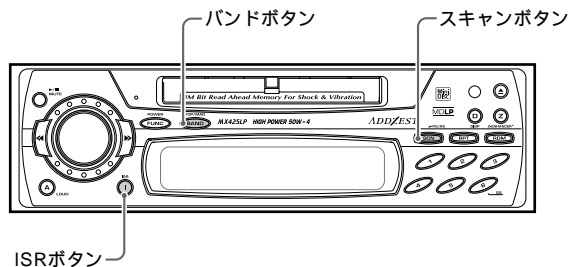


- 3 メモリーさせたいダイレクトボタン(1~6)を押し続ける(約2秒間)



メモリーされると、ディスプレイのプリセットNo.インジケータ(等)が点灯します。

ラジオを聴く



自動メモリーする(オートストア機能)

オートストア機能について
自動受信した放送局を、自動的にプリセットメモリーします。

- 1 バンドボタンを押して、メモリーさせたいバンド(FM1、FM2またはAM1、AM2)を選ぶ

BAND

- 2 スキャンボタンを押し続ける(約2秒間)

SCN

受信電波の強い放送局が、自動的にダイレクトボタン(1~6)にメモリーされます。

ご注意

- ・自動メモリーすると、これまでのメモリー内容は消去されます。
- ・自動メモリーは、プリセット6局のメモリーが完了するまで、順にメモリーしていきます。
- ・メモリーできる放送局が6局に満たない場合は、低い周波数に戻ってからメモリーします。また、自動メモリーを2回繰り返しても6局に満たない場合は、メモリーされなかったダイレクトボタンには、それまでのメモリーが残ります。
- ・すでにメモリーしている放送局を、別のダイレクトボタンにメモリーすることはありません。

放送局を確かめる(プリセットスキャン)

プリセットスキャンについて
プリセットスキャンは、ダイレクトボタンにメモリーされている放送局を順に受信します。

- 1 スキャンボタンを押す

SCN

プリセットスキャン動作中のプリセットNo.が点灯します。
メモリーしている放送局を、順に約7秒間ずつ受信します。また受信できない放送局はとばして、次の放送局を受信します。

ご注意

- ・スキャンボタンを押し続けると(約2秒間)、オートストア機能になります。ご注意ください。

プリセットスキャンを解除するには

もう1度、スキャンボタンを押す。

ボタンを押したときに受信していた放送局を受信します。

特定の放送局をすぐに選局する(ISR機能)

ISR(Instant Station Recall)機能について

どのモードからでもすぐに特定のラジオ放送1局を呼び出す機能です。交通情報など、運転中に聴きたい情報をすばやく選局できます。

- ・工場出荷時にはAM 1,620kHz(交通情報)がメモリーされています。

- 1 ISRボタンを押す

①

受信バンドと受信周波数(ISR 1620)を表示します。

- ・ラジオ以外のモードからでも呼び出すことができます。

ISRを解除するには

もう1度、ISRボタンを押す

元のモードに戻ります。

ISRにメモリーする

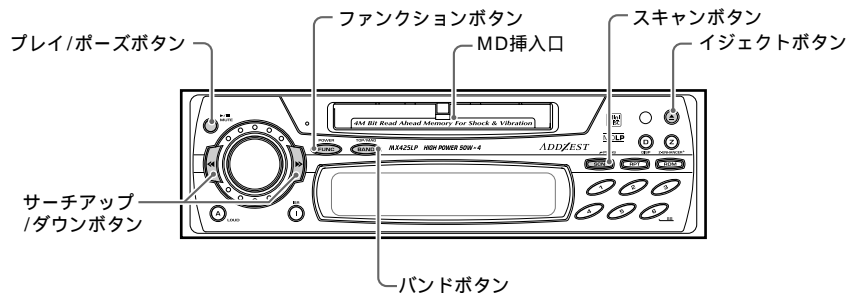
- 1 メモリーしたいラジオ局を選局する

- ・ラジオの選局については、「18~19ページ」をご覧ください。

- 2 ISRボタンを押し続ける(約2秒間)

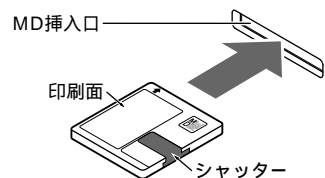
①

ISRボタンにメモリーされます。



MD を入れる

1 MD 挿入口に MD を入れる



MD を入れると、自動的に演奏を始めます。

- MD は印刷面を上、シャッターを右側にして挿入してください。
- すでに MD が入っている場合は、入れられません。無理に入れないでください。
- 本機は マーク表示の無い MD は使用できません。
- モノラルモードで録音された MD は再生できません。

ディスク・イン・プレイ機能について

本機の電源が入っていない状態からでも、車のエンジンキーが ON または ACC であれば MD を入れると、自動的に電源が入り、演奏をはじめます。

MD を取り出す

1 イジェクトボタンを押す



MD がイジェクトされます。

イジェクトされた MD は、必ず取り出してください。

ご注意

- MD を挿入した直後にイジェクトすると、プレイ動作表示後に「MD ER6」を表示します。この状態では MD を再挿入できませんので、イジェクトボタンを押してエラー表示を解除してください。

バックアップイジェクト機能について

本機の電源が入っていない状態からでもイジェクトボタンを押すと、MD を取り出すことができます。

すでに入っている MD を聴く

1 ファンクションボタンを押して、MD モードを選ぶ



MD モードになると、自動的に MD の演奏をはじめます。

- ファンクションボタンを押すたびに、モードが次のように切り換わります。(接続していない機器のモードは表示しません)

ラジオ → MD → (CDチェンジャー)

演奏を止める (一時停止)

1 プレイ / ポーズボタンを押す

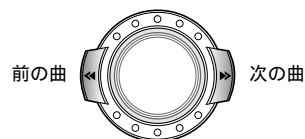


ディスプレイに「01 PAUSE」を表示します。

演奏を再開するには
もう 1 度、プレイ / ポーズボタンを押す

次の曲 / 前の曲を選ぶ

1 次の曲はサーチアップボタンを押す 前の曲はサーチダウンボタンを押す

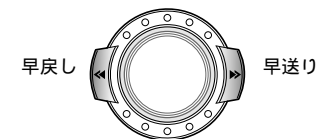


サーチアップボタンを押すと、次の曲が演奏されます。また押した回数だけ先の曲が演奏されます。サーチダウンボタンを押すと、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに押すと、押した回数だけ前の曲が演奏されます。

- 曲の頭部分を演奏しているときにサーチダウンボタンを 2 回押すと、2 曲前の曲へ戻ることがあります。

早送り / 早戻しする

1 早送りするときはサーチアップボタン、早戻しするときはサーチダウンボタンを押し続ける



1 秒以上押すと 5 倍速で、3 秒後には 30 倍速で、演奏曲を早送りまたは早戻しします。

最初の曲から聴く (トップ機能)

トップ機能について
ディスクの最初の曲 (トラック No.1) から演奏させる機能です。

1 バンドボタンを押す



最初の曲 (トラック No.1) から演奏します。

聴きたい曲を探す (スキャン演奏)

スキャン演奏について
MD 内の全曲を 10 秒間ずつ演奏します。

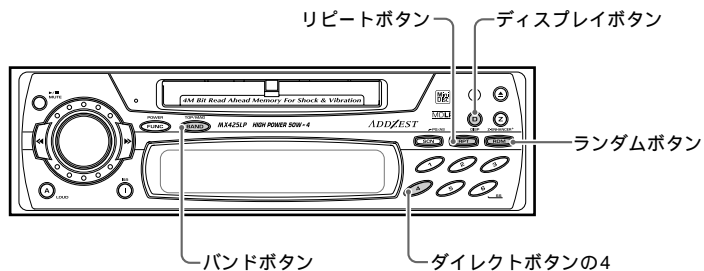
1 スキャンボタンを押す



「SCN」が点灯し、演奏をはじめるとトラック No. が点灯します。演奏している曲の次の曲からスキャン演奏します。

スキャン演奏を解除するには
もう 1 度、スキャンボタンを押す

「SCN」が消灯し、演奏している曲から、通常の演奏になります。



1 曲を繰り返し聴く(リピート演奏)

リピート演奏について
演奏中の曲を繰り返し演奏します。

1 リピートボタンを押す



「RPT」が点灯し、リピート演奏します。

リピート演奏を解除するには
もう1度、リピートボタンを押す

「RPT」が消灯し、通常の演奏になります。

ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏)

ランダム演奏について
MDの曲を順不同に演奏します。

1 ランダムボタンを押す



「RDM」が点灯し、ランダム演奏します。

ランダム演奏を解除するには
もう1度、ランダムボタンを押す

「RDM」が消灯し、通常の演奏になります。

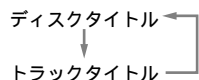
MDのタイトル表示を切り換える

MDのタイトル表示について
MDモードにおけるMD再生時に、ディスクにあらかじめ登録されているディスクタイトルまたは曲(トラック)タイトルを、本機のディスプレイに表示します。

1 タイトルが表示されているときに、ディスプレイボタンを押し続ける(約1秒間)



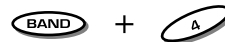
ディスプレイボタンを押し続けるたびに、次のように表示が切り換わります。



- タイトルが入力されていないMDの場合、
トラックタイトル: **T** TITLE
ディスクタイトル: **D** TITLE
と表示されます。

MDのタイトルスクロールモードを切り換える

1 バンドボタンを押しながらダイレクトボタンの4を押す



バンドボタンを押しながらダイレクトボタンの4を押すたびに、「SCRL OFF」と「AUTO」が切り換わります。

- SCRL OFF: 表示変化があったときに1度だけスクロールします。
- AUTO: スクロールを繰り返します。

MDのタイトルをスクロールさせる

MDのタイトルスクロールについて
MDモードにおけるMD再生時に、ディスクに登録されているタイトルをスクロールできます。

1 タイトルが表示されているときに、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



タイトルが左にスクロールします。

タイトル表示例

タイトル名が **AB CD EF GH XYZ** の場合

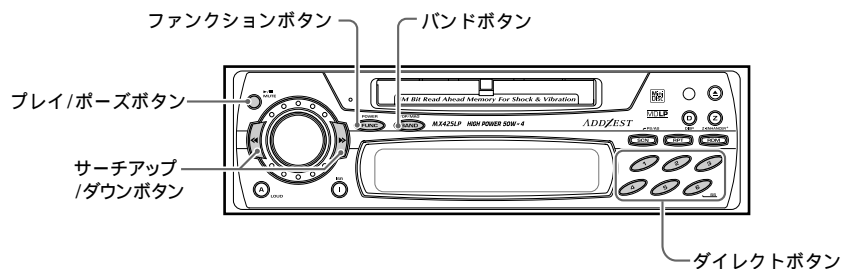
• 最初の8文字表示状態
AB CD EF

• スクロール中
CD EF GH

XYZ

* タイトルの末尾まで表示すると、最初の8文字表示に戻ります。

CDチェンジャーを操作する



CDチェンジャーについて

本機は、別販のC-BUS結線対応のCDチェンジャーを接続してコントロールできます。1つのマガジンには、6枚のCDを収納できます。

MDチェンジャーについて

本機でMDチェンジャーを使用する場合は、MDチェンジャー本体の切換スイッチを「A」に設定してください。CDチェンジャーモードで使用することができます。詳しくは、MDチェンジャーに付属の取扱説明書をご覧ください。

CD-ROMについて

本機で、CD-ROMの操作はできません。

ご注意

- CD-R/CD-RWで録音されたCDはご使用になれない場合があります。

CDチェンジャーモードを選ぶ

- ファンクションボタンを押して、CDチェンジャーモードを選ぶ



CDチェンジャーモードになると、自動的にCDの演奏をはじめ、ディスプレイに以下の内容を表示します。

- ①点灯
- トラック No./ プレイタイム.....
「01 00:01」等を表示
- ディスク No.....「1」等を点灯

ファンクションボタンを押すたびに、モードが次のように切り換わります。(接続していない機器のモードは表示しません)

ラジオ → MD → (CDチェンジャー)

- CDチェンジャーにマガジンが入っていないときは「NO MAGA」、マガジン内にCDが入っていないときには、「NO DISC」を表示します。
- CDが入っていないマガジンのディスクナンバーは飛び越して演奏します。

聴きたいCDを選ぶ

- ダイレクトボタン(1 ~ 6)を押す



選択したディスク No. (「1」等) が点灯します。

- マガジンにCDが入っていないときは、ダイレクトボタンを押しても受け付けません。
- 演奏中のCDを選んだときは、そのCDの1曲目に戻って演奏します。

演奏を止める(一時停止)

- プレイ/ポーズボタンを押す



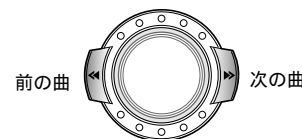
ディスプレイに「01 PAUSE」を表示します。

演奏を再開するには
もう1度、プレイ/ポーズボタンを押す

次の曲 / 前の曲を選ぶ

- 次の曲を聴くときは、サーチアップボタンを押す

前の曲を聴くときは、サーチダウンボタンを押す



サーチアップボタンを押すと、次の曲が演奏されます。また押した回数だけ先の曲が演奏されます。

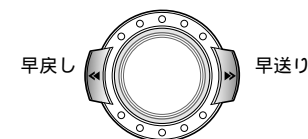
サーチダウンボタンを押すと、演奏中の曲を最初から演奏します。されに、押すと、押した回数だけ前の曲が演奏されます。

- 曲の頭部分を演奏しているときにサーチダウンボタンを2回押すと、2曲前の曲へ戻ることがあります。

早送り / 早戻しする

- 早送りするときは、サーチアップボタンを押し続ける

早戻しするときは、サーチダウンボタンを押し続ける



聴きたいマガジンを選ぶ

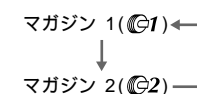
- バンドボタンを押す



次のマガジンに切り換わり、1曲目のCDの1曲目から演奏します。

マガジンボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

(CDC1235の例)



最初の曲から聴く(トップ機能)

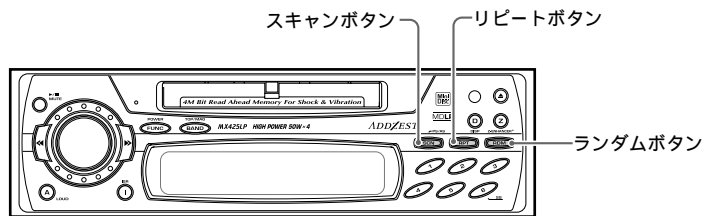
トップ機能について

ディスクの最初の曲(トラックNo.1)から演奏させる機能です。

- 1 ~ 6のディスクを演奏しているときは、演奏しているCDと同じ番号のダイレクトボタン(1 ~ 6)を押す



CD チェンジャーを操作する



聴きたい曲を探す(スキャン演奏)

スキャン演奏について
CDチェンジャー内のCDの全曲を10秒間
ずつ演奏します。

1 スキャンボタンを押す



「**SCN**」が点灯し、演奏している曲の次の
曲からスキャン演奏します。

スキャン演奏を解除するには

もう1度、スキャンボタンを押す

「**SCN**」が消灯し、演奏している曲か
ら、通常の演奏になります。

聴きたいCDを探す (ディスクスキャン演奏)

ディスクスキャン演奏について
CDチェンジャー内の全CDの最初の曲を、
10秒間ずつ演奏します。

1 スキャンボタンを押し続ける(約1秒 間)



「**DISC...**」と「**SCN**」が点灯し、演奏して
いるCDの次のCDから、ディスクスキャン
演奏します。

ディスクスキャン演奏を解除する
には

もう1度、スキャンボタンを押す

「**DISC...**」と「**SCN**」が消灯し、演奏
しているCDから、通常の演奏になりま
す。

1 曲を繰り返し聴く (リピート演奏)

リピート演奏について
演奏中の曲を繰り返し演奏します。

1 リピートボタンを押す



「**RPT**」が点灯し、リピート演奏します。

リピート演奏を解除するには

もう1度、リピートボタンを押す

「**RPT**」が消灯し、通常の演奏になりま
す。

ランダムに演奏を聴く (ランダム演奏)

ランダム演奏について
演奏中のCDの曲を順不同に演奏します。

1 ランダムボタンを押す



「**RDM**」が点灯し、ランダム演奏します。

ランダム演奏を解除するには

もう1度、ランダムボタンを押す

「**RDM**」が消灯し、通常の演奏になりま
す。

1 枚のCDを繰り返し聴く (ディスクリピート演奏)

ディスクリピート演奏について
演奏中のCDを繰り返し演奏します。

1 リピートボタンを押し続ける(約1秒 間)



「**DISC...**」と「**RPT**」が点灯し、ディス
クランダム演奏します。

ディスクリピート演奏を解除する
には

もう1度、リピートボタンを押す

「**DISC...**」と「**RPT**」が消灯し、通常
の演奏になります。

全CDの演奏をランダムに聴く (ディスクランダム演奏)

ディスクランダム演奏について
CDチェンジャー内のCDの全曲を、順不同
に演奏します。

1 ランダムボタンを押し続ける(約1秒 間)



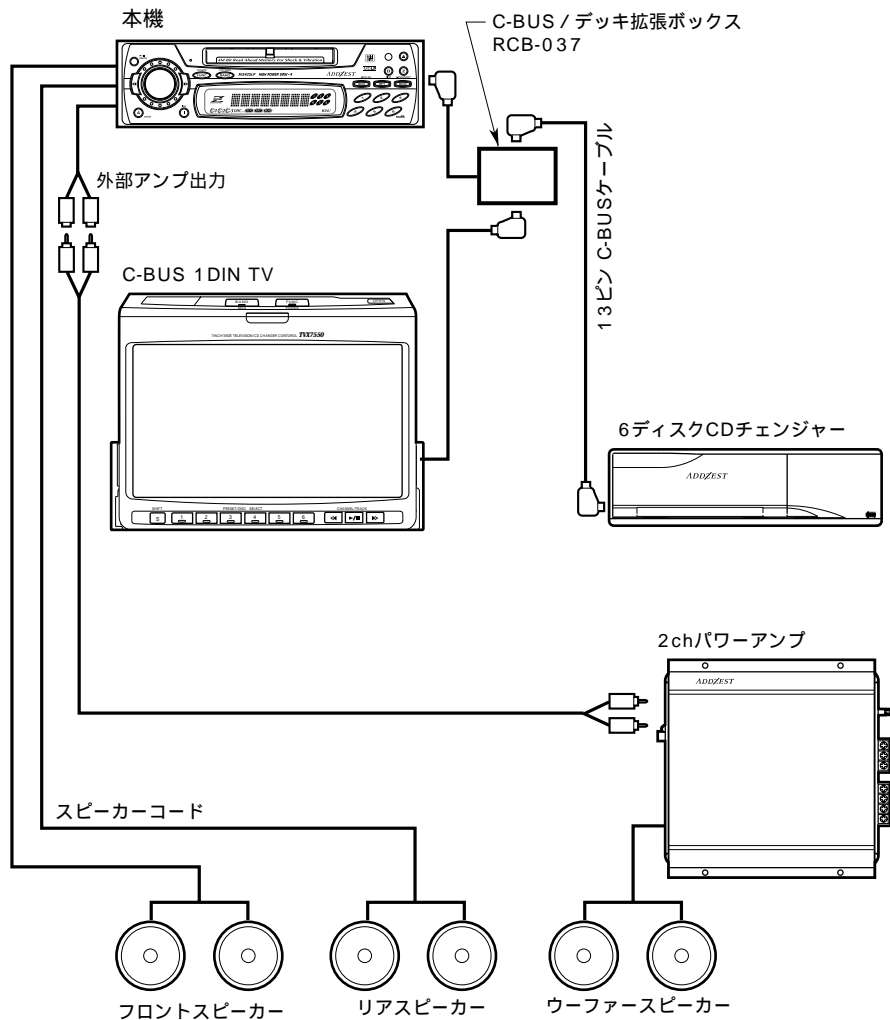
「**DISC...**」と「**RDM**」が点灯し、ディス
克蘭ダム演奏します。

ディスクランダム演奏を解除する
には

もう1度、ランダムボタンを押す

「**DISC...**」と「**RDM**」が消灯し、通常
の演奏になります。

システム例



詳しくは、別添えの『取付説明書』をご覧ください。

システムアップについて

CDチェンジャーとの接続

別販のC-BUS結線対応のCDチェンジャーを接続してコントロールできません。

CDデッキ、ビジュアルオーディオシステムユニットとの接続

C-BUS結線対応のCDデッキ(注)、ビジュアルオーディオシステムユニットなど、外部機器を操作しているときには本機のディスプレイは切り換え前に聴いていたモードを表示します。

上記機種の動作中、オーディオモードの調整は本機で行います。また、外部機器が動作中でも、ファンクションボタンを押すと本機の動作に切り換わりません。

別販C-BUS拡張ボックス(RCB-037)について

CDチェンジャーとC-BUS結線対応のCDデッキ(注)あるいはビジュアルオーディオシステムユニットなどを同時に接続する場合、別販のC-BUS拡張ボックスが必要です。

ただし、C-BUS結線対応のCDデッキ(注)とビジュアルオーディオシステムユニットなどを同時に接続することはできません。

(注) C-BUSタイプのCDデッキ/MDデッキ等が接続できます。

ナビゲーションシステムとの接続

ナビゲーションシステムは、本機に接続されるビジュアルオーディオシステムユニットと接続します。

詳しくは、テレビ、ナビゲーションのそれぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

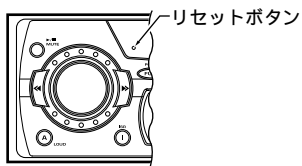
外部アンプ接続時のご注意

本機に外部アンプを接続してシステムアップする場合には、バッテリーのマイナス端子を外して結線してください。

外部アンプのアースコードは確実に自動車の金属部分に接続してください。接続が不十分だと雑音の原因となるばかりか、接続する外部アンプによっては本機の内部回路を破損する場合があります。

故障と思われる前に

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう1度次のことをお調べください。

	症状	原因	処置
共通	電源が入らない / 音が出ない	ヒューズが切れている	入っていたヒューズと同じ容量のヒューズと交換してください。再度切れる場合は、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
		配線が不完全	お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
		アンテナ電源コード、またはリモートオンコードが、金属部に接触してショートしている	本機の電源を切り、アンテナ電源コードおよびリモートオンコードのショートしている箇所を絶縁テープなどで、ショートしないように保護してください。
		パワーアンプなど、接続時のリモートオンコードの電流容量不足	接続するパワーアンプなどについて、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
	ボタンを押しても動作しない、ディスプレイが正確に表示しない	ノイズなどが原因で、マイコンが誤動作している	リセットボタンを細い棒などで押してください。  リセットボタンを押すとメモリーしたタイトル等が全て消去されます。
ラジオ	雑音が多い	放送局の周波数に合っていない	正しい周波数に合わせてください。
	自動選局できない	強い電波の放送局がない	手動選局で選局してください。
MD	MDを入れても音が出ない、またはMDがすぐ出てしまう	MDを間違った向きに入れている	イジェクトボタンを押して、MDを取り出してから、MDを正しく入れ直してください。
	MDが入らない	本機の中にMDが入っている	イジェクトボタンを押してMDを取り出してから、MDを入れてください。
	MDがイジェクトできない	極端な電源変動などによる誤動作または機構の誤動作	リセットボタンを細い棒などで押してください。
その他	ディスプレイに「エラー表示」が出る	自己診断機能がはたらき、障害が発生したことを知らせている	次ページの「エラー表示」を参照して、内容を確認してください。

エラー表示について

本機はシステム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。

障害が発生したときには、各種のエラーが表示されますので、対処方法にしたがって障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作に復帰します。

	エラー表示	原因	対処方法
MDモート時	MD ER2	MDデッキのメカが故障しているときの表示	MDデッキのメカニズムの故障とされますので、販売店にご相談ください。
	MD ER3	MDデッキ内のMDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷のないMDと交換してください。
	MD ER6	ブランクディスク(無録音)を入れたときの表示	録音されたMDと交換してください。
	MD ERH	MDデッキの温度が上がりすぎたため、自動的に動作を停止させたときの表示	MDデッキの温度が下がるように、まわりの温度を下げてしばらくお待ちください。
CDチェンジャーモート時	CDCH ER2	CDチェンジャー内のCDがローディングできないときの表示	CDチェンジャーのメカニズムの故障とされますので、販売店にご相談ください。
	CDCH ER3	CDチェンジャー内のCDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷やソリのないCDと交換してください。
	CDCH ER6	CDチェンジャー内のCDを裏返しに入れ、演奏できないときの表示	CDをイジェクトし、正しく入れ直してください。

上記以外のエラーが表示されたときは、前ページを参照してリセットボタンを押してください。それでも復帰しない場合は、本体の電源を切り、お買い求めの販売店にご相談ください。

その他

仕様

MD プレーヤー部

周波数特性 : 20 ~ 20kHz ± 2dB
 SN比 : 90dB
 ダイナミックレンジ : 85dB
 高調波ひずみ率 : 0.01%(1kHz)

FM チューナー部

受信周波数 : 76.0MHz ~ 90.0MHz
 実用感度 : 11dBf(IHF)
 50dB クワイテイング感度 : 18dBf(IHF)
 SN比 : 70dB(IHF・A)
 周波数特性 : 30Hz ~ 15kHz
 分離度 : 35dB(1kHz)
 高調波ひずみ率(ステレオ) : 0.4%(1kHz)

AM チューナー部

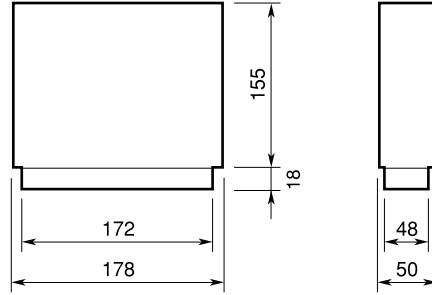
受信周波数 : 522kHz ~ 1,629kHz
 実用感度 : 28dB(μV)
 SN比 : 50dB

オーディオ部

定格出力 : 18W × 4
 (20Hz ~ 20kHz、1%、4)
 最大出力 : 50W × 4
 トーンコントロール :
 BASS ± 13dB(30Hz)
 TREBLE ± 10dB(10kHz)
 適合スピーカーインピーダンス : 4 (4 ~ 8)
 ラウドネスコントロール : + 8dB(100Hz)
 (音量ステップ) + 6dB(10kHz)
 ラインアウト出力レベル : 1.8V

共通部

電源電圧 : DC14.4V
 接地方式 : マイナス接地
 消費電流 : 3.0A(1W出力時)
 ヒューズ定格 : 15A
 外形寸法 : 178(W) × 50(H) × 173(D)mm
 [取付寸法 : 155(D)mm]
 質 量 : 1.5kg



付属品

- 取扱説明書 1部
- 取付説明書 1部
- 修理相談窓口リスト 1部
- 保証書 1部
- 電源コード 1本
- サラネジ(M5 × 8) 4本
- セムス六角ボルト 5本
- リードクランプ 1本

これらの仕様およびデザインは、改善のため予告なく変更する場合があります。

ドルビーラボラトリーズライセンスング
 コーポレーションの米国及び外国特許に基
 づく許諾製品

アフターサービスについて

保証書

この商品には、保証書が別途添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

保証期間

お買い求めの日より1年間です。

万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。
 お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

クラリオン株式会社

本 社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2
TEL. 0120-112-140 (フリーダイヤル)
お問い合わせは、お客様相談室へ

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

お客様へ..... ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。